

里ちゃんだより



里庄町教育委員会

里庄町教育委員会 教育長 杉本 秀樹

電話 0865-64-7212

町民の皆様方には、教育行政の推進につきまして、平素より何かと大変お世話になっておりますことに、心より感謝とお礼を申し上げます。

現在、コロナ禍にあっても町民の皆様方のご理解とご協力により、里庄町内の幼稚園、小学校、中学校の再開、並びに、社会教育・体育施設利用の再開ができます。そのような中、令和2年度の里庄町の教育行政の推進につきましては、「希望を持ち、豊かな心を育むまち」を基本目標として取り組んでいます。里庄町の次代を担う人づくりを推進するためには、学校、家庭、地域が一体となって取り組むことが大切です。また、大人も子どもも夢や目標に向かって、いきいきと生活できるように、地域に根ざした、文化、芸術、スポーツ等を生涯にわたって学び、楽しむことができる環境づくりを進めてまいります。

町民の皆様方の今後とものご支援・ご協力をお願い申し上げ、ごあいさつといたします。

令和2年度 里庄町の教育目標

「希望を持ち、豊かな心を育むまち」

1 生きる力を育む学校教育の推進

○学校教育 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」

- ・認めること
- ・非認知能力の育成（3 ションプログラム～「里庄」の力～）

あいさつ、落ち着いた集団の確立、主体性の育成、授業改善、基礎・基本の徹底、言語活動の充実による表現力の育成（論理的に書く力、コミュニケーション力）

- ・学校給食

○家庭教育（認めること、基本的な生活習慣、しつけ、あいさつ、家庭学習）

○地域の人々との連携（コミュニティスクールの推進）

2 心豊かで生きがいを育む生涯学習の振興

- ・地域社会の教育力の向上、地域人材の活用
- ・町民との協働によるまちづくり活動の推進

3 やすらぎとうるおいを感じる芸術・文化の振興・歴史の保存

- ・先人の偉業に学び、地域に受け継がれてきた伝統・文化の伝承
- ・町民の主体的な文化活動と世代を超えての人々の交流

4 生涯にわたるスポーツ活動の振興

- ・スポーツ活動の推進
- ・スポーツ指導者の養成

5 異なる国や地域・人との交流活動の推進

- ・幼稚園、小学校、中学校における、国際理解教育・英語活動の推進
- ・国際交流事業の推進を通じて、世界の人々との友好親善の精神を育成



令和2年度 里庄町教育委員会 学校教育の取り組みについて

里庄町教育委員会では、町内の園児・児童・生徒が落ちついた環境の中で、自分のよいところをもっと伸ばしていけるように、今年度は、次のような取り組みを行います。

1 各園校卒業期における「めざす子どもの姿」を明確にした取り組み

幼児期（保幼）、学童期（小）、思春期（中）のそれぞれの卒業時期の「育てたい子どもの姿」を踏まえ、里庄町全体の「育てたい子どもの姿」について教職員が共通理解を図り、保育や教育を進めます。どの校種の先生方もこの姿をイメージして子どもたちに指導・支援を行います。

2 非認知能力向上の取り組み（3ショーンプログラム～「里庄」の力～）

テスト等で測ることのできない力（非認知能力）を伸ばすことで、自分自身の力を伸ばしたり、他者と協働しながらよりよい社会をつくるための力を付けたりすることを目指します。岡山大学の中山先生にご指導いただきながら取り組みを進めていきます。

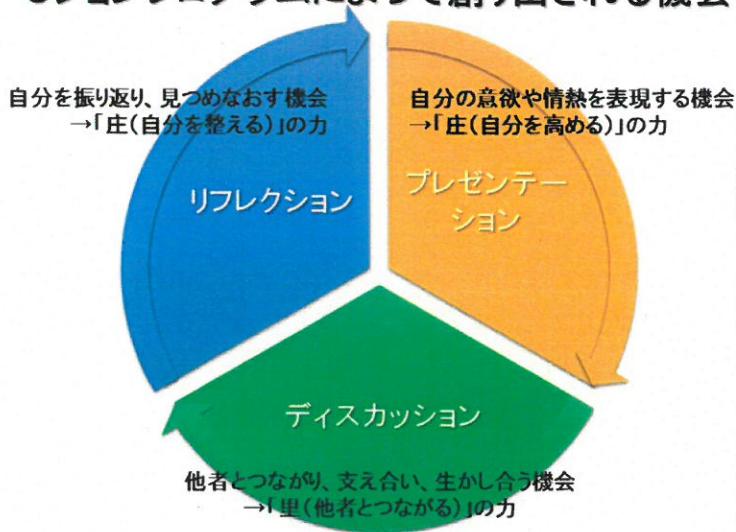
非認知能力は、大きく3つの力に分けられます。

- ① 自分と向き合う力・・・忍耐力や自制心 等
- ② 自分を高める力 ・・・意欲や向上心 等
- ③ 他者とつながる力 ・・・協調性や社交性、コミュニケーション力 等

この取り組みは、昨年度まで行っていた、「里庄町明るい学校づくり」の取り組みを含んでいます。明るい学校づくりでは、「相手の気持ちを考えて行動できる力」「積極的に人と関わることができる力」を伸ばす取り組みを行いました。友達同士のトラブルが減少するなどの効果が現れてきていました。今後もこの取り組みを、保育園・幼稚園・小学校・中学校が相互に情報交換を行い、お互いの取り組みの様子を参考にしながら進めていきたいと思います。

指導主事 天野 正彦

3ショーンプログラムによって創り出される機会



資料：岡山大学全学教育・学生支援機構

准教授 中山 芳一先生

里庄の力

「里庄」の力

「里(人と人がつながり合う場)」の力
→人とつながることで、お互いに支え合い生かし合うための力

「庄(人が集うために必要な土台)」の力
→人とつながるために、自分自身を整え、高めるための力

「里」の力+「庄」の力→「里庄」の力

※左の通り縦書きにすると「里」の土台が「庄」となる

里西っ子の「生きる力」を育てる

里庄西小学校・西幼稚園長 柚木 康男

本年度、里庄西小学校は全校児童354人、全16学級でスタートしました。「切磋琢磨」の校訓と教育目標「里西っ子の生きる力を育てる」のもと、「めざす子ども像」の「よく考え進んで学ぶ子ども」「仲良く助け合う子ども」「明るく元気な子ども」の3つを目指します。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を行い、子どもたちのよさや頑張りを確かに認め、自己肯定感を育む教育を進めます。重点としている具体的な取組は次の通りです。

(1) よく考え進んで学ぶ子ども(知)

- 学ぶ楽しさ、できる喜びを感じる魅力ある授業づくり
- 基礎・基本の徹底 ○伝え合う活動の充実で表現力を育成
- 学習規律の徹底 ○意欲的に進める家庭学習の充実

(2) 仲良く助け合う子ども(徳)

- 認めて伸ばし自己肯定感を育む学習指導・学校行事
- 人・時間・協働を大切にする生徒指導 ○道徳指導の充実

(3) 明るく元気な子ども(体)

- 体力づくりの推進と健康安全の強化 ○基本的生活習慣の確立
- 食育の推進



栽培活動に取り組む児童



夢中で砂遊びをする園児

西幼稚園は、年少ちゅうりっぷ組・年長すみれ組合わせて園児数39名でスタートしました。小学校と一貫した教育目標を設定し、遊びを通して「意欲をもってがんばる子」「思いやりのある子」「元気な子」を育てます。本年度も、保護者、地域、町民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、心豊かで、たくましい里西っ子を育てていきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

ポジティブ行動支援で元気な学校づくり

里庄中学校長 池田敬治

令和2年度は、1年生103名、2年生99名、3年生94名の計296名、11学級でスタートしています。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、休校期間があったり、様々な行事等が実施方法変更、延期、中止となったりしていますが、生徒たちは現在の状況の中で精一杯、元気に学校生活を送っています。

里庄中学校は、令和元年度からの2年間、中教研浅口支部の研究指定を受け、「ポジティブ行動支援による元気な学校づくり」を研究しています。何か問題が起きた時に、ペナルティによって行動をコントロールするのではなく、問題が起こる前から、望ましい行動を育てるよう、生徒への肯定的な声かけや模範的行動への称賛などに取り組んでいます。昨年度は、教職員から生徒に向けての称賛を行ってきましたが、今年度は、生徒同士も称賛し合えるような仕組み作りに取り組んでいます。今後も引き続き、ポジティブ行動支援によって、学校教育目標である「心豊かに学ぶ生徒の育成」の達成を目指し、生徒の自己肯定感を高めていきたいと思います。

また、様々な行事や活動の中で、本校生徒が町民の皆様と触れ合う機会があると思いますが、その際には、どうぞ温かく見守り、ご指導・ご支援をよろしくお願ひいたします。



入学式

「心豊かでたくましい里見っ子」の育成をめざして

里庄東小学校・東幼稚園長 松原 修

今年度の里庄東小学校は、全児童294名、全13学級です。落ち着いた学習環境と学習集団を基盤とし、学校目標の具現化に向かって教育を進めています。

具体的には「進んで学ぶ子」「元気な子」「助け合う子」をめざす児童像とし、明るく前向きでやる気に満ちた児童が集う学校をめざしています。重点的な取組は次の通りです。

(1)進んで学ぶ子(知)

- 聞く・話す・書くなどの言語活動を取り入れ、表現力の向上を図る。
- 学習の振り返り・反復練習により、基礎・基本の定着を図る。



進んで学ぶ子

(2)元気な子(体)

- 望ましい生活習慣を身に付けさせる。
- 運動、外遊びを奨励し、体力向上と健康増進への意欲付けをする。

(3)助け合う子(徳)

- 人を大切にする言動に心がける児童・集団に高める。
- 主体的に取り組んだり、合意形成したりできる児童・集団に高める。

東幼稚園は、年少りす組・年長くま組合わせて35名です。主体的に遊ぶことを通して、「元気な子」「やさしい子」「がんばる子」「考える子」を育てていきます。幼稚園・小学校ともに、保護者や地域の皆様の温かいご支援と見守りをいただきながら、「心豊かでたくましい里見っ子」を育てていきたいと考えています。また新型コロナウイルス感染症拡大の防止も含め安全・安心で信頼される学校園の創造を目指します。本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。



幼稚園誕生会

スマートフォン・ゲームの適切な利用についてのお願い

子どもたちが、スマートフォンやゲームを長時間する中で、ネット上のいじめや犯罪被害につながるケースが、大きな問題となっています。また、健康面の心配や学習時間の減少も指摘されています。里庄町では、統一ルールとして、「使うのであれば午後9時までの使用とする。家庭の事情により、家庭内のルールが弾力的になる場合も考えられるが、友達等には、午後9時以降はメールやラインを送らないようにする。」としています。



子どもを守るのは、社会の大半全体の責任です。さらに、子どもの一番身近にいる大人は、保護者の皆様です。保護者の責務として、家庭内のルール作りをお願いします。ご家庭で、お子様としっかり話し合って、子どもも納得するルール作りを進めてください。※各家庭での徹底をお願いいたします。

指導主事 天野 正彦

教育相談日のお知らせ

日 時 毎週 月曜日・火曜日・水曜日 (原則)

午前9:00~12:00 午後1:00~5:00

場 所 「里庄むつみ会館」(里庄町里見1004)

お子様の学習や発達障害等について、相談を希望される方は

教育委員会事務局(0865-64-7212)までご連絡をお願いします。

(ご希望日時が重なった場合、調整させていただきます。)



担当者 教育相談員 栗尾康子